

Аврора Orchestra

アウローラ管弦楽団 サマーコンサート 2024 in 軽井沢

ヴァイオリン独奏: 鈴木 舞



Оркестр Аврора
Summer Concert 2024 in Karuizawa



©Takashi Fujimoto

2024.8.17(sat) 開場 13:15 / 開演 14:00

会場: 軽井沢大賀ホール



指揮: 田部井 剛

歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲 / M.I. グリンカ
ヴァイオリン協奏曲第3番 短調 / C. サン＝サーンス
交響曲第1番 短調 / J. ブラームス

入場料

全席自由 (一般 1,000円)

軽井沢町民 & 別荘所有者は無料ご招待

チケット販売先 / 軽井沢大賀ホールチケットサービス
TEL: 0267-31-5555 (10:00~18:00) 2024年5月1日(水)より発売開始
2024年8月10日(土)以降の予約は、
アウローラ管弦楽団広報担当 (masaki@nebulas.com, 090-3596-4639) まで

会場

軽井沢大賀ホール

長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢東28-4 TEL.0267-42-0055



Orkestr Аврора

in Karuizawa
Summer Concert 2024

指揮／田部井 剛 Tsuyoshi Tabei



早稲田大学商学部卒業、東京音楽大学指揮科研究生修了、東京藝術大学指揮科卒業。指揮法をジェイムズ・ロックハート、広上淳一、佐藤功太郎、三石精一、神宮章、武藤英明の各氏に、ピアノを奏するは、岩津章子の諸氏に師事。藝大在学中には巨匠エリック・ハイドシェック氏とマルセル・デラノワ作曲「五月の協奏曲」を日本初演、日本フィルを指揮。氏とは度々共演を重ね、2005年にはカメラータ・ジオンとの国内ツアーを行い、そのライブ録音が仏アンテグラル社よりリリースされている(Integral Classics France INT 221.156)。第一回ロリン・マゼール国際指揮者コンクールでは「アジアの優秀な若手指揮者10人」にノミネートされる。これまでに新日本フィル、東京フィル、東京シティフィル、群馬交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラ等を指揮。

2006年にはチェコの名門、ターヒ室内管を指揮しモーツァルトの交響曲をレコーディング(STUDIO FLORA B-2704)。2010年には日本フィルにて文化庁主催公演(計9公演)を指揮。

ピアニストとしても非凡な能力を発揮し、ウィーンフィルチェロ首席奏者、フリッツ・ドレシャル氏をはじめとする著名な音楽家と共演を重ねている。コントラバス奏者白土文雄(チューリヒ・トーンハレ管弦楽団元首席奏者)とはHarmony社より「モノログ」、Opus55より「Basso d'Amore」の二枚のCDをリリース、最近では青柳いづみこ氏、森下唯氏とともにカブレ編によるドビュッシー作曲の「海」、ピアノ二台六手版をOTTAVAからリリース、レコード芸術にて特選となる。上毛芸術文化賞受賞。

独奏／鈴木 舞(ヴァイオリン) Mai Suzuki



©Yukiko Shibuya

東京藝術大学附属音楽高校、同大学を卒業。文化庁芸術家在外派遣研修員としてスイス・ローザンヌ音楽院でディプロマを取得後、オーストリア・モーツァルテウム音楽大学、ドイツ・ミュンヘン音楽大学にて研鑽を積み、ドイツ国家演奏家資格を取得。ヴァーツラフ・フムル国際ヴァイオリンコンクール(クアアチア)第1位、オルフェウス室内楽コンクール(スイス)第1位他、多くの国際コンクールで優勝、入賞を重ねる。

在学中より国内外でリサイタルやコンサートに出演し、これまでにノリストとして欧州、アジア、南米等でコンサートツアーを行っている。

2023年には8月から11月にかけて、約3ヶ月間の南米&ヨーロッパツアーで20公演を行った。ミュンヘンでは満席の旧バイエルン王宮内にある権威あるホール、ヘルクレスザールにてモーツァルトの協奏曲を演奏した。

国内では、宮内庁主催皇居桃華楽堂での御前演奏会に出演、シャネル・ビグマリオン・デイズ・アーティストに選出された他、サントリーホール、王子ホール等の主要なホールで公演を重ねている。

使用楽器は1683年製のニコロ・アマティ。
ウェブサイト <https://maiviolin.com/>

CD発売のご案内

打楽器 會田瑞樹とのコラボレーションによる、世界初演のヴィヴァルディ「四季」(會田瑞樹編曲)を収録したNewアルバム『ヴィヴァルディの四季 ー和声と創意と躍動の試みー』、デビューアルバム『Mai Favorite』を、演奏会当日ロビーにて販売予定。
(終演後、ロビーにてサイン会を予定しております)



オーケストラ／アウローラ管弦楽団 Оркестр «Аврора»

2009年に東京都内に結成された社会人オーケストラ。年2回の定期公演を活動の軸に、これまでの15年間に30回の定期演奏会、20回の特別演奏会や室内演奏会を開催。
取り上げたオーケストラ作品は100曲以上に及ぶ。団員数は約70名。
“アウローラ”とはギリシア神話に於ける暁の女神のロシア語名であり、転じて“夜明け”を意味する。



©Takashi Fujimoto

次回演奏会案内

アウローラ管弦楽団 第32回定期演奏会

日時:2025年1月5日(日) 12時30分開場 / 13時30分開演
場所:すみだトリフォニーホール(大ホール)

※JRまたは東京メトロ半蔵門線錦糸町駅より徒歩5分

指揮:田部井 剛

独奏:原田 千明(ピアノ)、鎌倉 規匠(ドラム)

料金:全席指定1,000円

♪喜歌劇「モスクワ・チェリョームシキ」組曲(D.D.ショスタコーヴィチ)

♪ピアノ協奏曲第4番(N.G.カプースチン)

♪バレエ音楽「ロメオとジュリエット」より(S.S.プロコフィエフ)